

財政状況の分析

区 分	内 容																				
財務上の特徴	<p>当村は岐阜県の北西部に位置し、近隣市町村の合併によって高山市・飛騨市・富山県南砺市・石川県白山市の4市に囲まれた人口1,981人の村である。当村は飛騨地域の中でも山嶽が特に険しい山間僻地(面積356.55km²のうち95.7%が山林)であり、南北に流れる38kmの庄川の流域に、大小15の集落が点在し形成される。村の産業構造は昭和21年に始まるダムや発電所の建設と平成7年の白川郷合掌造り集落の世界遺産登録に大きく影響しており、現在第三次産業である観光産業は産業分類の63.3%を占め村内経済に大きな潤いを与えている。</p> <p>村の財政状況は、世界遺産により急速に進めた観光地整備による地方債の借入等から公債費が増し、平成18年度決算では経常収支比率85.4%、実質公債費比率17.6%と類似団体からみても財政構造は硬直化している。</p> <p>目まぐるしく変化する現代社会の中、村民の自治体に対する行政需要は福祉・医療や教育の充実、地域生活基盤の整備、産業の振興等多種多様となっており、対応する弾力性ある財政構造となるよう白川村行政改革大綱(集中改革プラン)と併せて財政の健全化に取り組む必要がある。</p>																				
財政運営課題	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="424 696 628 752">課 題</td> <td data-bbox="628 696 1471 752">公債負担の健全化</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="424 752 1471 904">18年度の実質公債比率は17.6%と前年度から2ポイント上昇、公債費(公営企業含む)の推移は地方債発行の抑制により平成20年度をピークに減少に転じる見込みであるが、今後更に比率が増す恐れがあり行政サービスの低下を招くことが懸念される。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 904 628 960">課 題</td> <td data-bbox="628 904 1471 960">給与水準・定員管理の適正合理化</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="424 960 1471 1113">17年度決算から比較するラスパイレス指数は88.6%と類似団体平均の90.4%を下回り給与水準は良好であることに対し、人口千人あたりの職員数は31.10人と類似団体平均の17.89人を上回りっていることから適正な定員管理を図る必要がある。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1113 628 1169">課 題</td> <td data-bbox="628 1113 1471 1169">財政構造の弾力性</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="424 1169 1471 1321">18年度の経常収支比率は85.4%と前年度に比べ2.2ポイント減となったものの、依然硬直した財政構造となっており、今後村が抱える東海北陸自動車道全線開通(飛騨清見-白川郷間)による整備や小学校統合による校舎整備、ブロードバンド整備など必要不可欠な社会基盤整備を控えており、起債に頼らない財政構造に取り組む必要がある。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1321 628 1377">課 題</td> <td data-bbox="628 1321 1471 1377">維持補修費の削減</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="424 1377 1471 1561">17年度決算から比較する維持補修費(経常的なもの)の人口1人当たり額は19千円と類似団体平均の約2倍である。これは集落が点在して形成されることからインフラ整備が広範囲に渡り必要であること、また施設の老朽化により維持補修費が増していることが原因である。村は23年度を目標に小学校の統廃合を進めているが、今後、診療所やその他老朽化した施設など抜本的な見直しにより統廃合を行い、維持補修費の抑制に取り組む必要がある。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="424 1561 628 1617">課 題</td> <td data-bbox="628 1561 1471 1617">物件費の削減</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="424 1617 1471 1783">17年度決算から比較する物件費(経常的なもの)の人口1人当たり額は148千円と類似団体平均の90千円を大きく上回っている。要因としてごみ処理業務や常備消防業務の委託が挙げられるが、これら単独運営は厳しい財政状況をより悪化させることにつながることから、委託継続が妥当と考えられる。今後はその他事業の抜本的改革を行い抑制する必要がある。</td> </tr> </table>	課 題	公債負担の健全化	18年度の実質公債比率は17.6%と前年度から2ポイント上昇、公債費(公営企業含む)の推移は地方債発行の抑制により平成20年度をピークに減少に転じる見込みであるが、今後更に比率が増す恐れがあり行政サービスの低下を招くことが懸念される。		課 題	給与水準・定員管理の適正合理化	17年度決算から比較するラスパイレス指数は88.6%と類似団体平均の90.4%を下回り給与水準は良好であることに対し、人口千人あたりの職員数は31.10人と類似団体平均の17.89人を上回りっていることから適正な定員管理を図る必要がある。		課 題	財政構造の弾力性	18年度の経常収支比率は85.4%と前年度に比べ2.2ポイント減となったものの、依然硬直した財政構造となっており、今後村が抱える東海北陸自動車道全線開通(飛騨清見-白川郷間)による整備や小学校統合による校舎整備、ブロードバンド整備など必要不可欠な社会基盤整備を控えており、起債に頼らない財政構造に取り組む必要がある。		課 題	維持補修費の削減	17年度決算から比較する維持補修費(経常的なもの)の人口1人当たり額は19千円と類似団体平均の約2倍である。これは集落が点在して形成されることからインフラ整備が広範囲に渡り必要であること、また施設の老朽化により維持補修費が増していることが原因である。村は23年度を目標に小学校の統廃合を進めているが、今後、診療所やその他老朽化した施設など抜本的な見直しにより統廃合を行い、維持補修費の抑制に取り組む必要がある。		課 題	物件費の削減	17年度決算から比較する物件費(経常的なもの)の人口1人当たり額は148千円と類似団体平均の90千円を大きく上回っている。要因としてごみ処理業務や常備消防業務の委託が挙げられるが、これら単独運営は厳しい財政状況をより悪化させることにつながることから、委託継続が妥当と考えられる。今後はその他事業の抜本的改革を行い抑制する必要がある。	
課 題	公債負担の健全化																				
18年度の実質公債比率は17.6%と前年度から2ポイント上昇、公債費(公営企業含む)の推移は地方債発行の抑制により平成20年度をピークに減少に転じる見込みであるが、今後更に比率が増す恐れがあり行政サービスの低下を招くことが懸念される。																					
課 題	給与水準・定員管理の適正合理化																				
17年度決算から比較するラスパイレス指数は88.6%と類似団体平均の90.4%を下回り給与水準は良好であることに対し、人口千人あたりの職員数は31.10人と類似団体平均の17.89人を上回りっていることから適正な定員管理を図る必要がある。																					
課 題	財政構造の弾力性																				
18年度の経常収支比率は85.4%と前年度に比べ2.2ポイント減となったものの、依然硬直した財政構造となっており、今後村が抱える東海北陸自動車道全線開通(飛騨清見-白川郷間)による整備や小学校統合による校舎整備、ブロードバンド整備など必要不可欠な社会基盤整備を控えており、起債に頼らない財政構造に取り組む必要がある。																					
課 題	維持補修費の削減																				
17年度決算から比較する維持補修費(経常的なもの)の人口1人当たり額は19千円と類似団体平均の約2倍である。これは集落が点在して形成されることからインフラ整備が広範囲に渡り必要であること、また施設の老朽化により維持補修費が増していることが原因である。村は23年度を目標に小学校の統廃合を進めているが、今後、診療所やその他老朽化した施設など抜本的な見直しにより統廃合を行い、維持補修費の抑制に取り組む必要がある。																					
課 題	物件費の削減																				
17年度決算から比較する物件費(経常的なもの)の人口1人当たり額は148千円と類似団体平均の90千円を大きく上回っている。要因としてごみ処理業務や常備消防業務の委託が挙げられるが、これら単独運営は厳しい財政状況をより悪化させることにつながることから、委託継続が妥当と考えられる。今後はその他事業の抜本的改革を行い抑制する必要がある。																					
留意事項																					